

---

# リア王再来。

クロノス～時のカミ？～

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

リア王再来。

### 【Nコード】

N6853X

### 【作者名】

クロノス〜時のカミ〜

### 【あらすじ】

ファンタジーです。

シェークスピアのお話を私なりに変えてみました。後半少しグロくなります。

初心者なのでアドバイスもらえるとうれしいです。

## 序章　スベテノハジマリ？

この世に存在するといわれる四大武器。  
すべてを集めたときに、願いは叶う。

武器を集めたときに起こるのは、  
悲劇？喜劇？

外から聞こえるその歌は、ユーリア王国に伝わる  
昔話から作られた歌。事実ではない。でも  
願いを叶えることができたなら俺は何を望むだろう。

~~~~~

### 1章　リアオウハメザメル？

外から聞こえる鐘の音。

子供たちの声、今は・・・？

「12時！！？」  
思わず叫ぶ。

今日は武器商人のリア・ラインが来るのをすっかり忘れていた。  
寝ぼけながら外を見ると、金色の鳥が飛んでいた。

そう。あのときから俺の運命は変わった。のかもしれない

1話、別に、心配してない」

「どうしたの！？まさか敵襲！？」

急に扉が開く。

短剣を構えた俺はもうすぐで仲間を切る所だった。

「ユツユウナか・・・なんだよ。びつくりさせんじゃねえよ！-」

ユウナも短剣を構えていたらしい。短剣を腰に戻す。

「だって・・・私のお父さん、隠密に殺されたんだよ？  
叫ぶ声したら1番に駆けつけるわ。」

ユウナの親父さんはオーリ王の側近だったんだっけ。

それで隠密に殺された。そうなら普通レジスタンスに入るわな。

「リアさん来てるよ」

「うん。今行く。・・・ごめん心配かけて。」

## 2 話くて言うか商人が来る！

「ほら。行くよ。」

コウナは俺に手を出す。その手に甘えた。

大広間に着くと、リアさんが席にいた。

「すんません。寝すぎちゃって・・・」

リアさんはニカツと笑う。

「ええよ、ええよ。若いうちは寝ときな」

この親切心が好きだ。だから俺はやはり武器は、リアさんのところで買っている。

「で今日は何買うん？」

各々、もう買いたいものは買ったようだ。

「じゃあ俺は、砥石と・・・槍とがあります？」

「あるよ。」

「・・・どうしようか。」

「・・・じゃあください！」

ちよつと驚いたように

「剣類はええの？」

俺には。母さんの形見の短剣がある。

昔、命を救われた事が何十回とある。

これしかつかえねえよ。

そんな俺の腹の中を覗いたかのように、  
「いらんな。そんな顔しとる。」

フィルファ君負けちゃいけない。

君には、革命を起こせる力があるから、  
・・・

「わいは運が良かっただけや

それだけや。

ほんとは皆と何にも変わらんやぞ

そんなわいに

何をしろっちゅうねん。』

これ、わいが尊敬しとった人がかけてくれた言葉や。

辛かったら。これ思いだすんや。」

その言葉は、遠い遠い未来で誰かの心に響く。

### 3話 お話はリアが。

今日の武器も売り終えた」

今日はぎょーさん売れたな。

フィルファくん。あんな若くして、あんな役目してたら辛いやろな。

それにしても、前見せてもらた

あん短剣・・・いやな予感がするんよな・・・

あれは昔どこかの書物で、見た記憶が本当なら・・・  
あれは・・・

「あの・・・」

目の前に立っていたおねえちゃんは、  
片目を隠した黄色い髪、大きな黄色い目。

「どうしても聞きたいことがあつて。

フィルファくんのあの短剣・・・いやな予感がして。」

このねえちゃんも氣ついたら！？

なかなかやるなあ。

「わいもそうおもふんよ・・・でも。確証はない。

ねえちゃんは何でわかつたん？」

「昔聴いたことがあつただけです。

でも。きっと何もありませんよね。スイマセン」

彼女はさういうと去っていった。

あのねえちゃんいやな予感がする・・・

その予感は当たっていた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6853x/>

---

リア王再来。

2011年11月13日01時54分発行